



「もったいない」の心で冬の賢い暮らし

12月は地球温暖化防止月間

地球温暖化の大きな原因は、二酸化炭素などの温室効果ガス排出量の増加です。

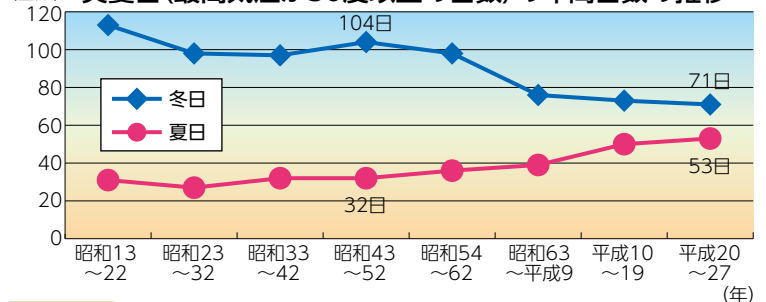
今回は、冬こそ家庭でできる、二酸化炭素の排出を減らすための「賢い暮らし方」について紹介します。

※それぞれの写真は、どのような「もったいない」だと思いますか。詳しくは、欄外へ。

本市の冬日と真夏日の年間日数の推移（右の表）を見ると、冬日が減って冬が暖かくなり、真夏日が増えて夏が今までよりも暑くなっています。

宇都宮の平均気温も2度上昇

宇都宮の冬日（最低気温が0度未満の日数）と真夏日（最高気温が30度以上の日数）の年間日数の推移



「地球温暖化対策につながる賢い選択 クールチョイス」

クールチョイスとは、2030年度の温室効果ガスの排出量を、2013年度比で26パーセント削減するという目標達成のため、日本が世界に誇る省エネ・低炭素型の製品・サービス・行動など、温暖化対策に資するあらゆる賢い選択を促す「国民運動」のことです。

例えば、エコカーを買う、エコ住宅を建てる、エコ家電にするという「選択」、高効率な照明に替える、公共交通機関を利用するという「選択」、クールビズをはじめ、低炭素なアクションを実践するというライフスタイルの「選択」です。

わたっています。私たち一人ひとりが、環境に優しい行動をして、こうした深刻な問題を回避していく必要があります。



忘年会・新年会でも実践しよう もったいない残しま10運動

年末年始は、忘年会・新年会などが多い時期です。宴会での食べ残し量は、ランチ・定食の5倍とも言われています。食べ残しを減らすことは、焼却処分による二酸化炭素などの発生抑制など、地球温暖化の防止にもつながります。

■宴会で「残しま宣言」。開始10分・終了10分、料理に専念して残さず食べよう



まだ食べられるのに、捨ててしまうのは「もったいない」。捨てられてしまう食品を減らすため、「もったいない残しま10」運動を実践しましょう。

※1 LEDが照らし出すのは環境に優しい未来 2 電車で旅行。景色を楽しむ時間。地球に優しい時間 3 自転車が街を走る自然に優しい街 4 環境ボランティア、その影響は地球規模 5 昼休みは電気も一緒に休憩 6 電気を消した2時間はいつもと違う話ができる 7 上手なラッピング、必要に応じた包装を選ぶこと 8 ふんわりアクセルを踏めば温暖化にブレーキがかかる 9 共同配送、荷物もCO2も一つにまとめる 10 カーテンは暖房にもなる 11 食べ物を大切にすることは、CO2も減らしてくれる 12 残業すると、電気まで残業になる。

未来のために、今、選ぼう 環境にやさしいライフスタイル

特集 ③

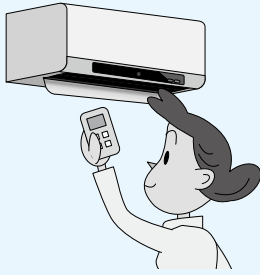
■暖房

▽暖房の温度設定を控える(目安は20度)。

▽暖房時にドア・ふすまやカーテン・ブラインドを閉める。

■照明

▽不必要な照明をできるだけ消す。
▽高効率な照明に買い替える。



■テレビ

▽画面を明るすぎないように設定する。

▽必要な時以外は電源を切る。

■温水洗浄便座

▽使用しない時はふたを閉める。

■お風呂

▽家族が続けて入り、なるべく追っだきはしない。



■屋内全般

▽窓や床に断熱シートを利用する。

▽隙間テープなどを活用して隙間風を防ぐ。

▽重ね着、湯たんぽ、膝かけなどを活用する。

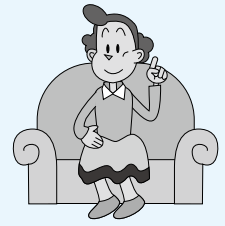
■台所

▽圧力鍋などを活用して調理時間を短くする。

▽冷蔵庫の設定を「弱」に変える。

▽冷蔵庫を整理し、開ける時間を短くする。

▽食器洗いで水を出しっぱなしにしない。



家庭向け低炭素化普及促進補助金

補助対象機器	補助金額	補助件数(予定)
①太陽光発電システム	1キロワット当たり1万円。上限8万円	1,000件
②定置型蓄電池	補助対象経費の10パーセント。上限30万円	220件
③蓄電池を備えた自動車	補助対象経費の10パーセント。上限30万円	
④太陽光EV連携機器	補助対象経費の10パーセント。上限10万円	200件
⑤燃料電池(エネファーム)	補助対象経費の10パーセント。上限10万円	

※②～④は、いずれか1つのみ申請可。

生活スタイルや家族構成に合わせ、無理なく楽しく続けられる、そして地球にやさしい賢い暮らし方を実践しませんか。

▽補助対象機器・金額など左の表の通り。
▽対象 次の全てに該当する人。①自ら居住する住宅

冬は暖房機器や給湯器の使用頻度が高まるなど、多くのエネルギーが使用される時期です。「もったいない」の心で、日常生活内でのエネルギーをスマートに使用して、二酸化炭素の排出を減らし、電気代などの光熱費も抑えて、お財布にも優しい賢い暮らし方が大切です。

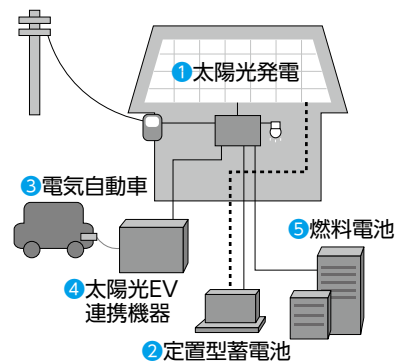
冬こそ考えよう
賢い暮らし方

9 環境政策課 ☎(632) 2400

環境に優しいライフスタイルを選択することや、太陽エネルギーを活用することは、日常の小さな選択かもしれませんが、その力は小さくありません。それらが積み上がることで、地球環境をより良い方向へ変える大きな力につながります。一人ひとりの「賢い暮らし方」で、未来を変えていきましょう。

あなたが選べば
未来は変わる

▽その他 詳しくは、市庁舎(632)2408へお問い合わせください。



◎毎月1日は「もったいないの日」日々の行動を振り返ろう 市では、地球上にあるすべてのものに、尊敬と感謝の気持ちを持ち、人やものを大切にする「もったいない運動」を進めています。日々、実践している行動をさらなる行動・実践につなげるために、月の初めに先月までの行動を振り返り、今月の行動・実践につなげましょう。☎環境政策課(632)2409